

黒字のハウステンボスに税金注入は中止を

佐世保市議会で山下千秋議員が追及

支援期間を半分にして37億円還元させる

2月17日、佐世保市議会全員協議会で、ハウステンボスの澤田社長は「円高、東日本大震災による経営環境悪化の2011年度は約19億円の経常利益増収。次期の経常利益も22億増収の

見込み」と報告しました。

日本共産党的山下千秋市議は「佐世保市民は生活苦のなかで血を吐く思いで税金を納めている。大企業の内部留保260兆円のわずか4%の還元で466万人の雇用が実現する。ハウステンボスも内部留保を投資に回し、税金注入を中止すべき」と迫りました。

これを受けて、同社の澤田社長は「市からの支援金を受け入れる期間10年予定を半分の5年にしたい」と回答。結果として、市民の税金が37億

円戻ってきたことになります。

山下千秋市議は協議会終了後「私の質問・提言によって、予定されていた10年間分約74億円を半分の5年間37億円に圧縮し、市民の税金を37億円取り戻すこと

になり、大きな意義があつたと思うが、本当は体力のある親会社H.I.Sから全額返済の回答をして欲しかつたし、他の議員の方からの関連追及がなかったのは残念」と語っています。



なぜ?
「年金改悪反対」の
請願が不採択

産党)以外の議員の方々は、なぜ採択に賛成されないのでしょうか?

ぜひ、採択しない理由を吉井町住民の私たちにも教えて欲しいもの。

唯一の年金だけで生活している高齢者市民にとつて、なぜ採択しない理由を吉井町住民の私たちにも教えて欲しいもの。

1982(昭和57)
年6月、第2回国連軍縮特別総会で、当時の荒木武・広島市長が、核兵器廃絶世界都市連絡推進会議(略称・世界平和市長会議)を提唱。この計画に世界の多くの各国都市・地域が賛同。2011年までに、世界153カ国・地域、5126都市がこれに加盟。

なぜ佐世保市だけが平和市長会議に加盟していないの?



対しては、第二次世界大戦時の1

市長会事務局はすでに13回も加盟を要請していますが、佐世保市は加盟を拒否し続けています。

なぜ? 佐世保市に自

基地があるから? 米軍には同じような条件を持つていて、なぜ採択に賛成されないのか?

大空襲で千名以上の犠牲者を出した佐世保市民の多くが高い関心を持ち、願っていること